

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 Wish(児童発達支援)

公表日 令和 8年 4月 20日

利用児童数 6 回収数 6

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	1	0	0		施設のすべてをバリアフリー化にしています。日々の療育場面で「危険」を察知したり、回避するための行動を身につけるための関りも大事にしています。子どもたちに取って現施設のできる範囲で環境を整えていきたいと考えています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	0	0	1		令和8年5月現在、管理者兼児童発達管理責任者、公認心理師1名、児童指導員(パートタイム含む)4名、保育士(パートタイム)2名、指導員(パートタイム)1名の職員で構成しています。配置基準に加えて1名～2名の職員を配置し日々の支援にあたっています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	0	0	1		アクティビティ(集団活動)において参加できない場合に過ごして欲しい場所を子ども達へ伝えています。また日頃から危険やルールを意識できるよう視覚的な情報(絵等)を用いて環境整備を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	0	0	0		毎朝と夕方に職員による危険個所点検と室内・外の清掃業務を行っています。また気温や湿度に合わせて空調管理を行い、体調管理や感染症対策、心地よく子ども達が過ごせる空間作りを行っています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	0	0	0		当事業所のみならず、支援者間の横の連携を意識しながら通所児童の理解に勤め、線的な療育支援を展開できるよう事業所としての研鑽に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	0	0	0		保護者会などを通じたり、日頃から気軽に手に取って確認できるよう閲覧スペースを設けるなどの検討を行い、事業の支援内容を知ってもらうよう努めています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	6	0	0	0		引き続き、児童を始め保護者の皆様とのコミュニケーションを通じ、発達段階や課題、サービス等利用計画に沿った支援計画の策定に努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	0		5領域の項目に合わせアセスメントを実施しています。しかし、具体的、実施可能な個別支援計画の策定に努めていますが、移行支援。家族支援共に不足を感じています。支援の選択肢の幅を持たせられるよう努めていきたいと考えています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0		導入しているシステム(いつでも個別支援計画が確認できる)の活用を更に充実させながら引き続き支援にそった記録を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	0	0	1		子ども達の興味関心の高まり、意欲的に参加できるよう集団活動(アクティビティ)のプログラムにおいては毎日ミーティングを持っています。より療育効果が得られるような活動を展開できりよう日々研鑽に努めるとともに、個別の課題感や年齢、性別などに応じた活動についてはどのような方法であれば展開できるかを検討していきたいと思っています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	0	0	1		令和7年度は児童館や放課後児童クラブとの交流の実施はないですが、まずは村内の放課後等デイサービス事業所等間での交流会を持っていきたいと考えています。令和8年7月に交流会を計画しているところです。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	0	0	0	丁寧な説明を心掛けています。利用者負担につきましては無償化対象児童からの移行時にも行っています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0	導入しているシステム上ではデジタルサイン機能がありますが、個別支援計画につきましては署名を頂いている状況です、保護者様への説明については各種会議前後や、来所、送迎時を活用していますが十分な時間が取れていないケースもあるため今後保護者さまと相談・調整して行きたいと考えています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	0	0	1	これまで家族も参加できる研修やペアレントトレーニングの実績はありません。まずは情報提供を増やすことを目標に取り組みを進めて行きたいと考えています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6	0	0	0	通信アプリやシステム、送迎時を活用し共有を図るようにしています。日頃からコミュニケーションを積極的にを行い、共通理解に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	0	0	0	日頃から「相談したい。してみようかな」と思える雰囲気作りを心掛けていますが、定期的な面談の機会を設定することができていません。個別支援経過k所への記載も含め、定期的に話し合える場の設定が行えるよう調整を図っていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	0	0	0	当事業所は「愛情をもって心に寄り添い関わろう」というスローガンのもと、日々の療育支援に携わっています。加えて「将来を考える」ことにも意識を向け成長のサポートを行っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	0	0	2	きょうだいへの直接的な支援は実施できていません。令和7年度は取り組み諸段階として、保護者会開催時に兄弟児の預かりを行いました。この経験を活かし更事業所としてどのような方法であれば兄弟児を含めた各種行事、交流が持てるのかを検討していきたいと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	0	重要事項説明時の説明に加えて、日々のやり取りの過程で相談や申し出について随時対応を行っています。職員間で共有しており、今後も迅速に対応し、寄り添いの姿勢を持ち対応していきたいと考え
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	0	0	0	引き続き、児童本人、ご家族の皆さんの意見を受け止めたり、頂いた意見に検証を重ねていきながら対応していきたいと思っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	1	毎月のお便り、Instagram・ホームページへの活動掲載等を実施しています。今後も継続して参ります。
非 常 時 等 の 対 応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	0	貴重なご意見ありがとうございます。普段から事業所での様子をSNSを通じて発信しているため、ご意見を参考にし、再度児童・保護者の皆様へ個人情報の同意書の取り直しを含め、アンケート方式等でご意見の聴取を行いたいと考えています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	0	0	0	マニュアルの策定はありますが、全体周知には至っていません。保護者との共有をどのような方法で図っていくかを検討していきたいと思っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	0	0	1	法令遵守し年に2回火災・総合訓練を実施しています。また訓練には至らずも防犯・不審者に対するSSTの活動プログラムや、災害時を想定した非常食についての体験会は実施したところです。子ども達の関心を高めながら今後は訓練へ移行できるよう実施計画を立てていきたいと考えています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0	安全計画の策定はありますが、複数のマニュアルや計画があるため周知方法について検討していきます。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	0		事故や怪我等、もしくは事故や怪我につながりそうな事案については随時ご家族の皆様へ連絡をしておりますが、今回のご意見を受け、これまでの連絡方法等の検証を早急に行います。また事故・怪我発生時のフローチャートなどを保護者の皆様と共有していきたいと考えています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6	0	0	0		子どもたちがどのような状況下でも安心して通える環境や体制作りを行っています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	0		児童によっては課題に向き合う時間となることから行き渋りが見られる場面があるかもしれませんが、対象児やご家族にとって最大の療育効果が得られるよう日々事業所として研鑽を重ねて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0		貴重なご意見ありがとうございます。当事業所が利用しているシステムの活用と、よりサービス提供記録の充実に向けて検討会議を持ち早急な改善に努めます。